第１号様式（第３条関係）

年　　月　　日

（指定登録機関）

一般社団法人 山梨県建築士会長 　殿

氏名　　　　　　　　　　　　　印

（署名）

二級

木造

　　　建築士免許申請書

二級

木造

　　　　　 建築士の免許を受けたいので、戸籍謄本（抄本）及び登記事項証明書を添えて、申請し

ます。

私は、次の事項が真実かつ正確であることを誓います。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな氏　　名 |  | 生年月日 | 　　　 年　　月　　日 | 性別 | 男□　女□ |
| 現 住 所 | 〒電話（　　　） |
| 本　　籍 |  | 写真１.縦４．５センチメートル、横３．５センチメートルの写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入し、のりで貼り付けること。２.貼り付けた写真は免許証に転写される。（写真は６ヶ月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景のもの） |
| 試　　験 | 二級木造建築士試験に合格した時期 | 　　　　　　年 |
| 合格証書の日付 | 　　　　　　年　　月　　日 |
| 合格証書番号（受験番号） | 第　　　　　　　　号　 |
| 欠格事由 | １　後見開始又は保佐開始の審判（禁治産又は準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。）を受けていますか。　　いる　□　　いない　□２　禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。（１）ある　□　　ない　□（２）あるときはその罪及び刑　　　　　　　　　　　　　　　（３）あるときはその刑の執行が終わり、又は執行を受けることがなくなつた日　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日３　建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。（１）ある　□　　ない　□（２）あるときはその罪及び刑　　　　　　　　　　　　　　　（３）あるときはその刑の執行が終わり、又は執行を受けることがなくなつた日　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日４　建築士法第９条第１項第４号又は第１０条第１項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。（１）ある　□　　ない　□（２）あるときは、その日　　　　　年　　月　　日５　建築士法第１０条第１項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止期間中に建築士法第９条第１項第１号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。（１）ある　□　　ない　□（２）業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日から　　年　　月　　日まで |

　備考

　　１　数字は算用数字を用い、※印欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けること。

２　外国の建築士免許を受けた者は、「試験」欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入すること。